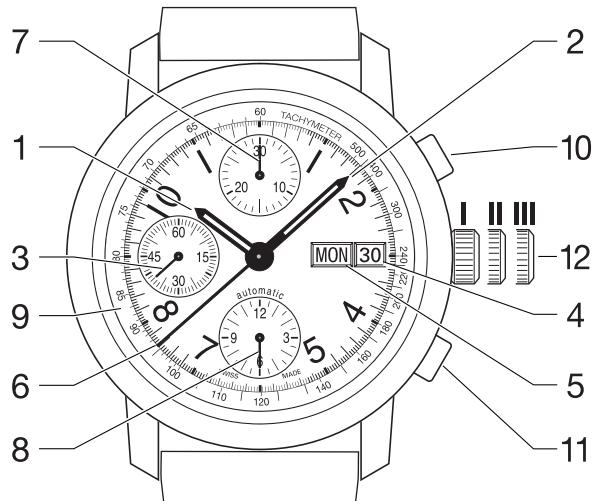




オートマチック クロノグラフ

取扱説明書



表示／機能

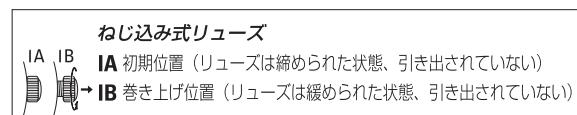
- ① 時針
- ② 分針
- ③ スモールセコンド
- ④ 日付表示
- ⑤ 曜日表示（タキメーター付きモデル）

クロノグラフ：

- ⑥ センター 60 秒計
- ⑦ 30 分積算計
- ⑧ 6/12 時間計（タキメーター付きモデル）
- ⑨ タキメーター目盛り（タキメーター付きモデル）
- ⑩ スタート／ストップ用プッシュボタン
- ⑪ リセット用プッシュボタン

3段階式リューズ（12）：

- I 卷き上げ位置（引き出されていない）
- II 曜日調整位置（緩められた状態 *、中間まで引き出されている）
- III 時間調整位置（緩められた状態 *、最後まで引き出されている）





はじめに

このたびは Certina® オートマチック クロノグラフをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。このブランドはスイスが誇る世界で最も高く評価されている時計メーカーのひとつです。高品質の素材や部品を使用し、細部に至るまで緻密に設計されたこの時計は、衝撃や温度変化に強く、防水性と防塵性を備えています。さらに DS システムの利点も併せ持っています。お買い上げ頂きましたクロノグラフは、1/10 秒単位で計測でき、12 時間の継続測定が可能なモデルです。弊社では厳しい品質検査を行った上で製品をお届けしていますが、末長くご愛用いただくために、取扱説明書をよくお読みの上、お使いいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

DS システム（二重安全機構）には次のような特徴があります：

- 極めて高い耐衝撃性。
- 高耐久性のサファイアガラス。
- リューズを引いた状態でも変わることのない防水性を保証するリューズおよび巻真のガスケット。
- 強化されたケース裏ぶた。

取扱い／調整

ねじ込み式リューズ モデル

防水性をさらに高めるために一部のモデルには、ねじ込み式リューズを採用しています。時刻調整または日付 *、曜日 * の調整の際には、位置 **I/IB** でリューズを緩めてから位置 **II** または **III** に引き出します。

重要：防水性を保つために、操作後は必ずリューズを締め直しておいてください。

巻き上げ

位置 **I/IB** で引き出されていないリューズをまわして行います。お買い上げの腕時計は長期間ご使用にならなかった場合、手で巻き上げる必要があります。あらためて時計を始動させるには、リューズを奥（12 時方向）に何回かまわしてから、腕時計を着用すれば、腕の動きによって時計は自動的に巻き上げられます。最大 42 時間のパワーリザーブを確保するには、リューズを奥（12 時方向）に約 32 回まわす必要があります。

時刻合わせ

リューズを位置 **III** まで引き出します。スマールセコンド（**3**）が停止します。リューズを手前（6 時方向）または奥（12 時方向）にまわして時刻を合わせます。時針が 12 時を指すときに、午前零時（日付が変わる）か午後零時（日付が変わらない）かが分かります。

同期調整の方法

正確な時報（ラジオ、テレビなどで示される時報）にスマールセコンド（**3**）を合わせるには、まずリューズを位置 **III** まで引き出します。スマールセコンドが停止します。時報に合わせてリューズを位置 **I** に押し戻します（ねじ込み式リューズの場合は、その後、リューズを締め直します）。

日付 * および曜日 * の即時修正

重要：午後 10 時から午前 2 時の間（ムーブメントが日付を変更している間）は日付 * および曜日 * の修正をしないでください。

リューズを位置 **II** まで引き出し、時計回りにまわして日付（**4**）、反時計回りにまわして曜日（**5**）* を合わせます。この操作の間も腕時計は機能し続けていますので、ふたたび時刻合わせをする必要はありません。

* 日付または曜日表示付きモデル

時間計測

クロノグラフ機能

スタート／ストップ用プッシュボタン（**10**）を押して、時間計測を始めます。もう一度スタート／ストップ用プッシュボタン（**10**）を押して、時間計測を終了します。そこからもう一度スタート／ストップ用プッシュボタン（**10**）を押すと、ふたたび時間計測が行えます（積算時間）。またはそこからリセット用プッシュボタン（**11**）を押すと、3 本のクロノグラフ用の針（**6**、**7** および **8**）がリセットできます。リセット用プッシュボタンは、クロノグラフ用の針だけをリセットします。

タキメーター（タキメーター付きモデル）

タキメーターによって一定の速度で移動するものの速度が計測できます。時間計測を始めてから 1km 移動した時点で計測をストップします。そのときにタキメーターの目盛り（**9**）上でクロノグラフ用の針が指している数字が時速を表示します。

使用上の注意

- アフターサービスは、お買い求めの販売店または Certina® 取扱店までご用命ください。
- 防水性を長く保つため、ガラス・プッシュボタン・リューズ・パッキンなどに異常がないか、1 年に一度、防水点検をすることをおすすめします。
- 水中でのプッシュボタン・リューズの操作は行わないでください。水入りの原因になります。
- 海水に浸った後は、真水で洗うことをおすすめします。ステンレス製であっても、汗や海水による塩分が、サビや腐食の原因になります。
- メタルプレスレット隙間のゴミは、柔かいブラシで水洗いすることにより除去することができ清潔に保てます。中性洗剤を併用するとさらに効果的です。
- 水洗いをした後は、乾いた布などで十分に水分をふき取ってください。
- 温度や湿度の変化が激しい場所、直射日光の当たる場所、強い磁気のある場所に時計を放置しないでください。

お手入れにより、お買い上げいただいた時計の高精度なメカニズムの機能は保てますが、3、4 年に 1 回は Certina® 指定サービスセンターで時計の点検を受けられることをおすすめします。